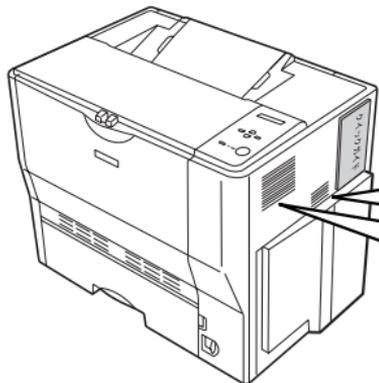
Offirio

EPSON

LP-9000B/LP-9000C

クイックガイド

日常使用において役に立つ情報をまとめて簡単に記載しています。さらに詳細な情報はCD-ROMに収録されている「ユーザーズガイド」をご覧ください。

お手持ちのフックをプリンタ本体に貼付して本書を掛けてお使いいただくこともできます。その際はこれらの通風口をふさがないように注意してください。

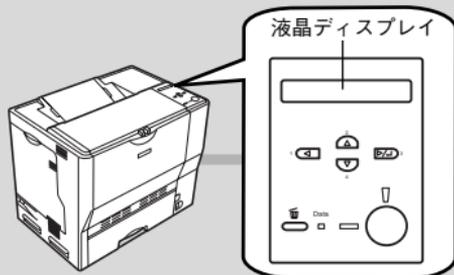
Printed in Japan 03.xx.xx

4044611-00
C01

困ったときは

エラーが発生したときは

印刷を実行して何らかのエラーが発生した場合は、以下の方法でお知らせします。

操作パネルの液晶ディスプレイにメッセージでお知らせします

表示されるメッセージには、ワーニングメッセージ、エラーメッセージ、ステータスメッセージの 3 種類があります。
以下のページで詳しく対処方法を説明しています。

スタートアップガイド（紙マニュアル）64 ページ「操作パネルのメッセージを確認しましょう」
ユーザーズガイド（CD-ROM 版）「液晶ディスプレイの表示メッセージについて」

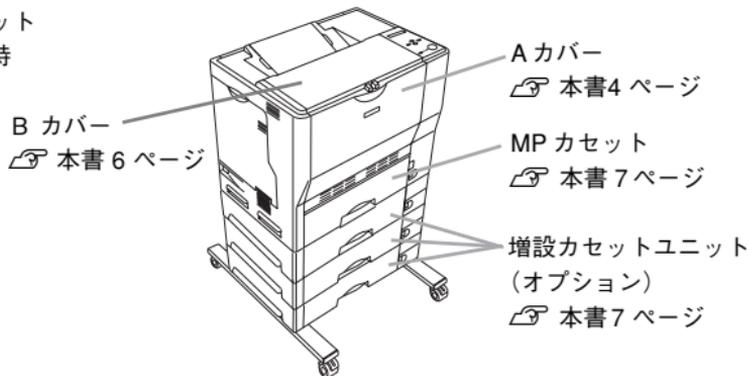
コンピュータの画面上でお知らせします。

画面の内容を確認して問題に対処します。対処方法も EPSON プリンタウィンドウ !3 上で確認することができます。

EPSON プリンタウィンドウ !3 は、プリンタの状態をコンピュータ上で確認することのできるユーティリティです。エラーが発生すると上のような画面が表示され、エラーの内容と対処方法などを説明します。
詰まった用紙の取り除き方と用紙関連のエラーの対処方法については、本書でも説明しています。

本書3 ページ「用紙が詰まったときは」

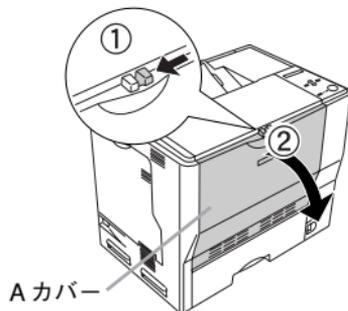
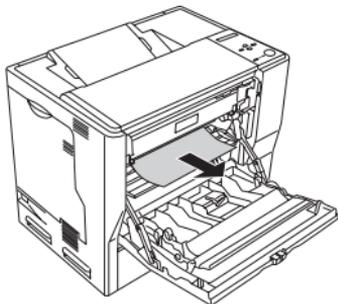
用紙が詰まったときは

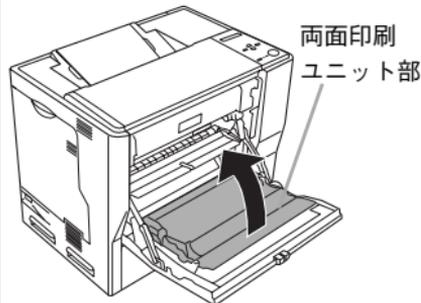
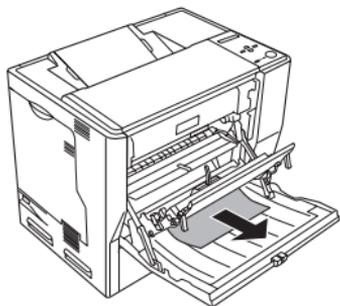
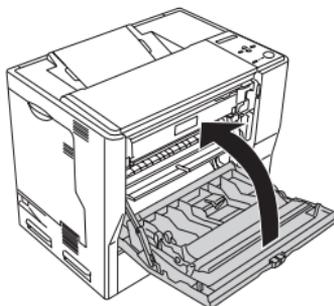
以下のいずれかの箇所から詰まった用紙を取り除きます。詰まった用紙を取り除く箇所は、操作パネルの液晶ディスプレイ、またはEPSONプリンタウィンドウ!3の表示で確認できます。

- 用紙を取り除く際に、用紙を破かないよう注意してください。用紙が破れた場合は、破れた用紙が残らないようすべて取り除いてください。
- 印刷中に用紙を継ぎ足さないでください。複数枚の用紙を同時に給紙して紙詰まりの原因となる可能性があります。
- 紙詰まりが頻繁に発生する場合は、用紙を 1 枚ずつセットして印刷を行ってください。

プリンタ内部（A カバー）で用紙が詰まった場合は

プリンタ内部（A カバー）で用紙が詰まった場合、以下のメッセージが表示されます。

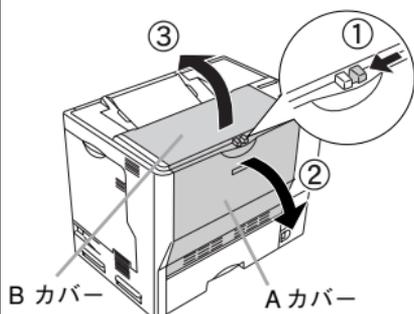
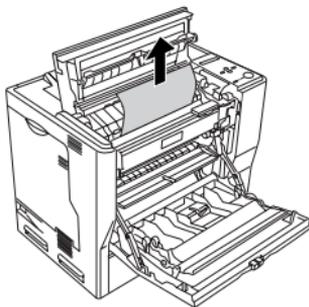
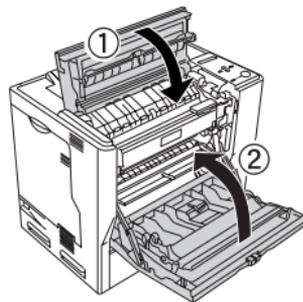
操作パネルの液晶ディスプレイ	EPSON プリンタウィンドウ !3
カミヅマリ A	用紙が詰まりました。 次のカバー付近の用紙を取り除いてください。 Aカバー

1 A カバーを図のように開けます。

2 詰まった用紙の端を持ち､破れないようにゆっくり引き抜きます。

用紙が取り除けたら 5 へ進みます。

3 Aカバーの両面印刷ユニット部を持ち上げます。

詰まった用紙が完全に取り除かれていると、詰まったページから印刷を再開します。

排紙口（B カバー）で用紙が詰まった場合は

プリンタの排紙口（B カバー）で用紙が詰まった場合、以下のメッセージが表示されます。

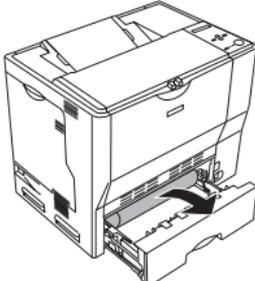
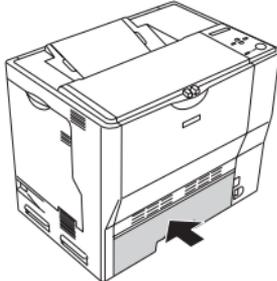
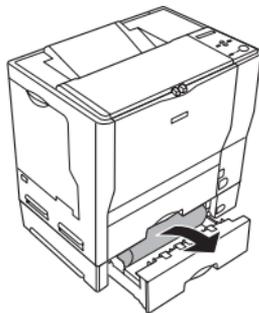
操作パネルの液晶ディスプレイ	EPSON プリンタウィンドウ !3
カミヅマリ B	用紙が詰まりました。 次のカバー付近の用紙を取り除いてください。 Bカバー

詰まった用紙が完全に取り除かれていると、詰まったページから印刷を再開します。

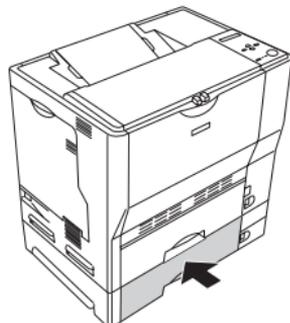
給紙口で用紙が詰まった場合は

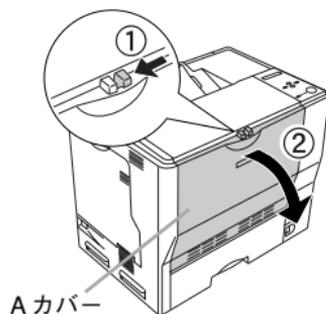
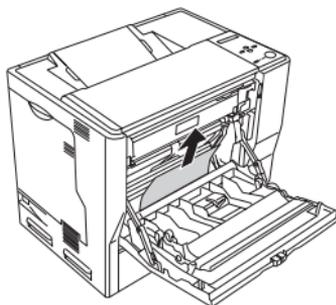
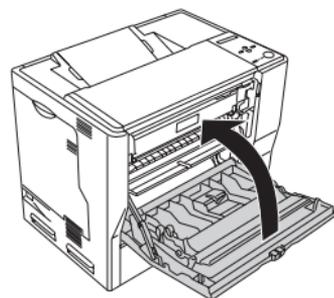
プリンタの給紙口で用紙が詰まった場合、以下のメッセージが表示されます。

操作パネルの液晶ディスプレイ	EPSON プリンタウィンドウ !3
カミヅマリ MP C1 C2	用紙が詰まりました。 次のカバーまたは給紙装置付近の用紙を取り除いてください。 用紙カセット

MP カセットの確認

1. MP カセットを引き出します。
2. 詰まった用紙の端を持ち、破れないようにゆっくり引き抜きます。
3. 用紙を正しくセットして MP カセットをプリンタにセットします。

詰まった用紙が完全に取り除かれていると、詰まったページから印刷を再開します。エラーが解除されない場合はプリンタ内部を確認します。増設カセットユニット（オプション）を装着している場合は用紙カセットを確認します。

用紙カセットの確認

詰まった用紙が完全に取り除かれていると、詰まったページから印刷を再開します。エラーが解除されない場合はプリンタの内部を確認します。

プリンタ内部の確認

4 A カバーを図のように開けます。	5 プリンタの下部で詰まっている用紙があれば用紙の端を持ち、破れないようにゆっくり引き抜きます。	6 A カバーを閉じます。

詰まった用紙が完全に取り除かれていると、詰まったページから印刷を再開します。

用紙のセット

MP カセットへの用紙のセット

MP カセットには、本機で使用できるすべての用紙をセットできます。セットできる用紙の種類と容量については、ユーザーズガイド（CD-ROM 版）を参照してください。

☞ ユーザーズガイド（CD-ROM 版）「使用可能な用紙と給紙 / 排紙」

特殊紙をセットする場合は、以下のページを参照してください。

☞ 本書 18 ページ「特殊紙のセット」

❸ A3、B4、Ledger、Legalサイズの用紙をセットする場合は、MP カセットを引き出します。

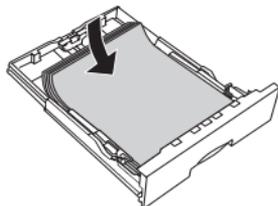
ポイント MP カセットを引き出した場合は、必ずロックレバーで固定してください。

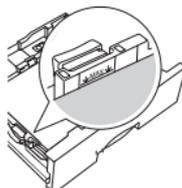
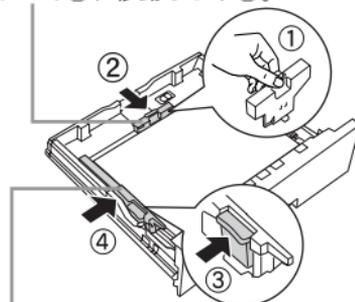
❹ 用紙ガイド（縦）/（横）を用紙がセットできるように移動します。

❺ 印刷する面を上にして用紙をセットします。

セットする方向は次の通りです。* が付いているサイズの用紙は、MP カセットを引き出してからセットします。

横長：A4、B5、Letter、Executive、Government Letter、封筒（洋形 0/4 号）
縦長：A3*、B4*、Legal*、Ledger*、A5、Half-Letter、Government Legal、F4、官製ハガキ、官製往復ハガキ、封筒（長形 3 号）

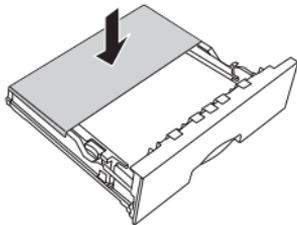
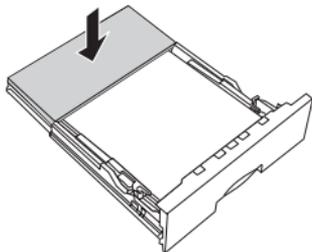
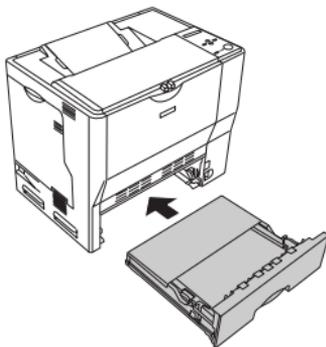
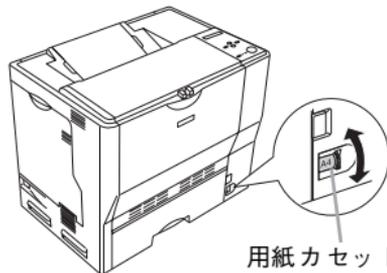
横長にセットする場合

ポイント

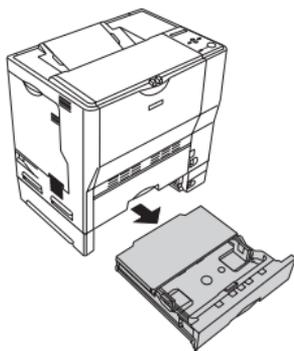
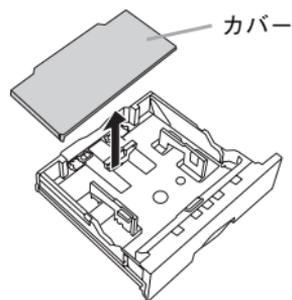
用紙は最大 250 枚（普通紙 64g/m^2）までセットできます。用紙ガイド（横）内側の最大枚数表示を超えて用紙をセットすると、正常に給紙できない場合があります。

❻ 用紙ガイド（縦）/（横）を用紙の幅に合わせます。

用紙ガイド（縦）のツマミをつまんで①、移動します②。

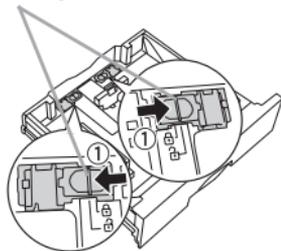
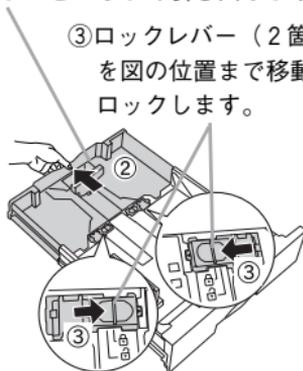
用紙ガイド（横）のツマミをつまんで③、移動します④。

必ず用紙ガイドをセットする用紙サイズに合わせてください。用紙サイズに合っていないと、用紙関連のエラーが発生する場合があります。

7 MP カセットのカバーを取り付けます。

MP カセットを引き出していない場合

MP カセットを引き出している場合

8 MP カセットをプリンタにセットします。

9 [用紙サイズ設定]ダイヤルをセットした用紙サイズに設定します。

増設カセットユニットへの用紙のセット

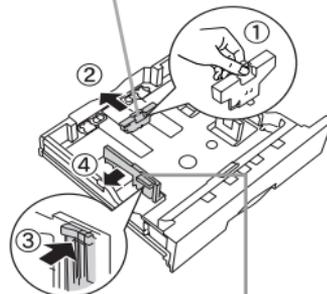
増設カセットユニットを 3 段装着している場合は、上から［用紙カセット 1］［用紙カセット 2］［用紙カセット 3］としてご利用いただけます。

③ A3、B4、Ledger、Legal サイズの用紙をセットする場合は、用紙カセットを引き出します。

①ロックレバー（2箇所）をロック解除位置まで移動します。

②用紙カセットの伸縮部を止まるところまで引き出します。

③ロックレバー（2箇所）を図の位置まで移動してロックします。

②
③
③

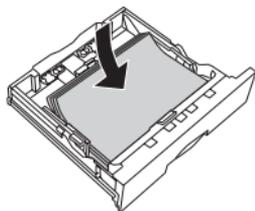
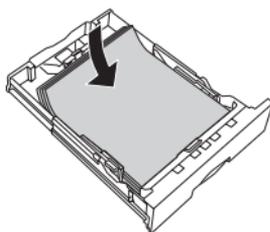
ポイント 用紙カセットを引き出した場合は、必ずロックレバーで固定してください。

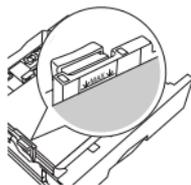
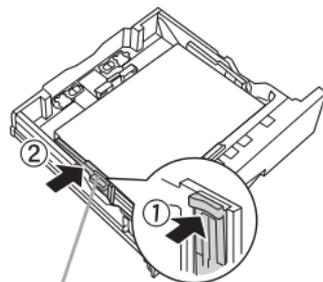
④ 用紙ガイド（縦）/（横）を用紙がセットできるように移動します。

用紙ガイド（縦）のツマミをつまんで①、セットする用紙サイズに合わせます②。

用紙ガイド（横）のツマミをつまんで③、用紙セットできるように広げます④。

5 印刷する面を上にして用紙をセットします。

セットする方向は次の通りです。* が付いているサイズの用紙は、用紙カセットを引き出してからセットします。
横長：A4、B5、Letter
縦長：A3*、B4*、Legal*、Ledger*

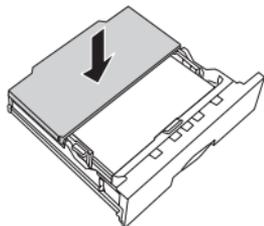
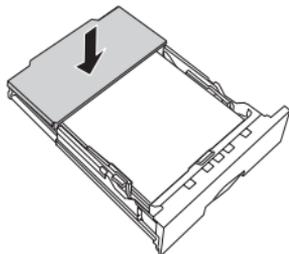
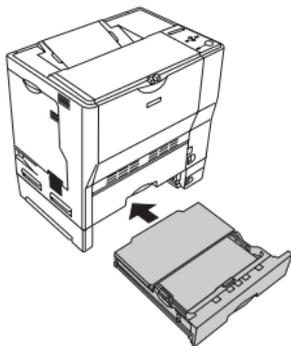
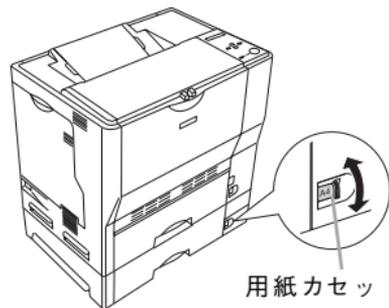
横長にセットする場合

縦長にセットする場合

ポイント

用紙は最大 500 枚（普通紙 64g/m²）までセットできます。用紙ガイド（横）内側の最大枚数表示を超えて用紙をセットすると、正常に給紙できない場合があります。

6 用紙ガイド（横）を用紙の幅に合わせます。

用紙ガイド（横）のツマミをつまんで①、移動します②。

注意

必ず用紙ガイドをセットする用紙サイズに合わせてください。用紙サイズに合っていないと、用紙関連のエラーが発生する場合があります。

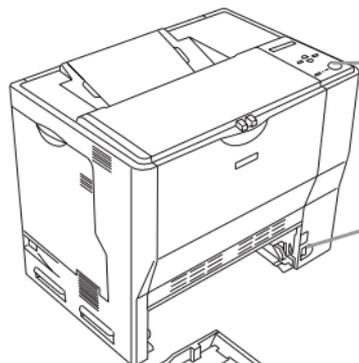
7 用紙カセットのカバーを取り付けます。

用紙カセットを引き出していない場合

用紙カセットを引き出している場合

8 用紙カセットをプリンタにセットします。

9 [用紙サイズ設定]ダイヤルをセットした用紙サイズに設定します。

特殊紙のセット

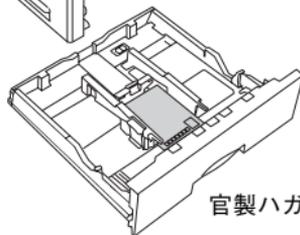
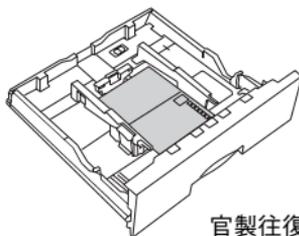
特殊紙への印刷の際は、用紙別にご注意いただく事項が異なります。ここでは概要のみを説明していますので、必ずユーザーズガイド（CD-ROM 版）で詳細をご確認ください。また、特殊紙に印刷すると、通常の印刷に比べて印刷速度が遅くなります。これは、特殊紙への良好な印刷を行うために、プリンタ内部で印刷速度の調整を行っているためです。

特殊紙使用時の注意事項

- 特殊紙は、MP カセットにセットしてください。増設用紙カセットユニット（オプション）からの特殊紙の印刷はできません。
- 特殊紙の品質は製造メーカーによって異なります。大量の特殊紙を購入する前に、必ず試し印刷をして、印刷の状態を確認してください。また、大量に印刷する場合も、試し印刷をして思い通りの印刷結果になることを確認してください。
- ハガキや封筒などの特殊紙に連続印刷する場合で、思い通りの位置に印刷されなかったり、用紙が二重送りされてしまうようなときは、用紙を 1 枚ずつセットして印刷してください。

ハガキへの印刷

操作パネルでの設定：
［MP カセットヨウシサイズ］で［ハガキ］（官製ハガキ）/
［W ハガキ］（官製往復ハガキ）に設定

［用紙サイズ設定］ダイヤルでの設定：
［ハガキ］（官製ハガキ）/［その他］（官製往復ハガキ）に設定

セット方法：
・印刷面を上にしてセットします。
・セット可能枚数 90 枚

官製ハガキ　　官製往復ハガキ

ポイント

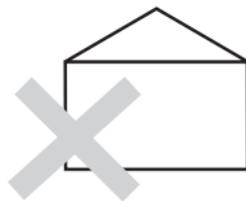
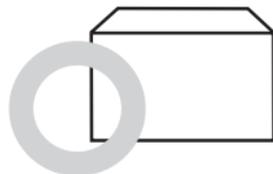
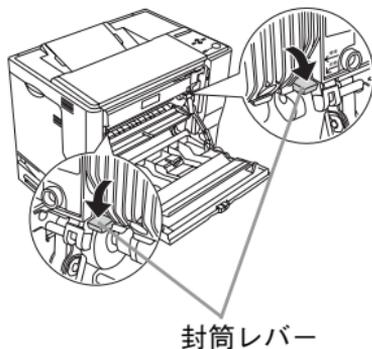
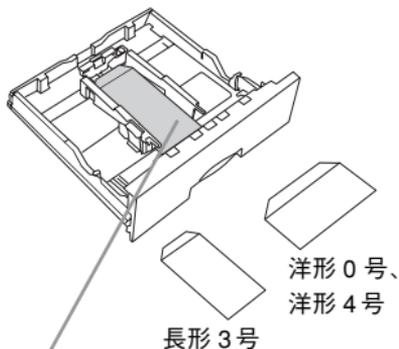
- 印刷面を上にしてセットします。両面印刷する場合は、良好な印刷結果を得るために、宛名面を印刷してから、通信面を印刷してください。
- 奥までしっかりセットしても給紙されなかった場合は、先端を数ミリ上に反らせてセットしてください。

プリンタドライバの設定		ダイアログ	項目	設定値
官製ハガキ	Windows	基本設定	用紙サイズ	[ハガキ 100 × 148mm]
			給紙装置	[MP カセット]
			用紙種類	[指定しない]、[ハガキ(裏面)] [*1]
	Macintosh	用紙設定	用紙サイズ	[ハガキ]
		プリント	給紙装置	[MP カセット]
			用紙種類	[指定しない]、[ハガキ(裏面)] [*1]
官製往復ハガキ	Windows	基本設定	用紙サイズ	[往復ハガキ 148 ×200mm]
			給紙装置	[MP カセット]
			用紙種類	[指定しない]、[ハガキ(裏面)] [*1]
	Macintosh	用紙設定	用紙サイズ	[往復ハガキ]
		プリント	給紙装置	[MP カセット]
			用紙種類	[指定しない]、[ハガキ(裏面)] [*1]

[*1] 片面印刷後さらにもう一方の面に印刷する場合は、[用紙種類] を [ハガキ(裏面)] に設定してください。

封筒への印刷

本機で印刷できる封筒の定形サイズは、洋形 0 号、洋形 4 号、長形 3 号です。以下の手順で封筒レバーを設定してから封筒をセットして印刷してください。

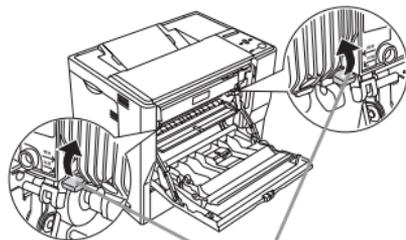
フラップの形状が三角の封筒は、正常な給紙や排紙ができません。フラップの形状が台形の封筒をお使いください。

1 プリンタのＡカバーを開けて、封筒レバー（左右）を［封筒］に合わせます。	2 封筒をセットします。	3 ［用紙サイズ設定］ダイヤルを［その他］に設定し、操作パネルで［MP カセットヨウシサイズ］を［ヨウ 0］［ヨウ 4］［チョウ 3］の中から、セットした封筒のサイズに設定します。
	 ・印刷面を上にし、フラップを開いた状態でセットします。 ・セット可能枚数 25 枚	

4 プリンタドライバで、以下の項目を設定します。

プリンタドライバの設定	ダイアログ	項目	設定値
Windows	基本設定	用紙サイズ	[洋形 0 号 120 × 235mm]、[洋形 4 号 105 × 235mm]、[長形 3 号 120 × 235mm]
		給紙装置	[MP カセット]
Macintosh	用紙設定	用紙サイズ	[洋形 0 号]、[洋形 4 号]、[長形 3 号]
	プリント	給紙装置	[MP カセット]

ポイント

- 印刷結果が思う向きにならない場合は、プリンタドライバの［逆方向から印刷］（Windows）/［180 度回転印刷］（Macintosh）をご利用ください。
- 奥までしっかりセットしても給紙されなかった場合は、先端を数mm上に反らせてセットしてください。

5 **印刷が終了したら、封筒レバー（左右）を元の位置（[標準]）に戻します。**

封筒レバーを戻さずに封筒以外の用紙を印刷すると、正しく給紙できない、印刷品質が低下する場合があります。

厚紙への印刷

本機では、厚紙は厚さ 91 〜 163g/m^2 の用紙に印刷することができます。MP カセットに 125 枚、または紙厚 27mm までセット可能です。

プリンタドライバの設定	ダイアログ	項 目	設定値
Windows	基本設定	用紙サイズ	印刷データで設定した用紙のサイズを設定
		給紙装置	[MP カセット]
		用紙種類	[厚紙]、[厚紙(裏面)]*
Macintosh	用紙設定	用紙サイズ	印刷データで設定した用紙のサイズを設定
	プリント	給紙装置	[MP カセット]
		用紙種類	[厚紙]、[厚紙(裏面)]*

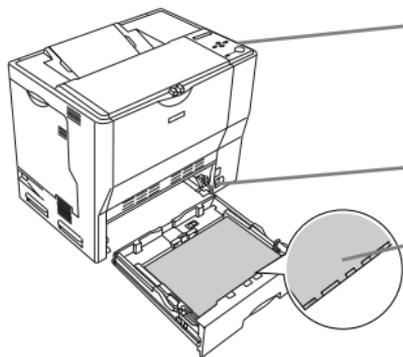
* 片面印刷後さらにもう一方の面に印刷する場合は、[用紙種類] を [厚紙(裏面)] に設定してください。

ラベル紙への印刷

本機では A4 サイズのラベル紙（レーザープリンタ用またはコピー機用）のみ印刷することができます。MP カセットに 90 枚、または紙厚 27mm までセット可能です。ラベルが貼ってある面を上に向けてセットしてください。

プリンタドライバの設定	ダイアログ	項目	設定値
Windows	基本設定	用紙サイズ	[A4 210 × 297mm]
		給紙装置	[MP カセット]
		用紙種類	[ラベル]
Macintosh	用紙設定	用紙サイズ	[A4]
	プリント	給紙装置	[MP カセット]
		用紙種類	[ラベル]

OHP シートへの印刷

本機では、EPSON カラーレーザープリンタ専用 OHP シート（型番：LPCOHPS1）のみ印刷することができます（以下、「専用 OHP シート」と記載）。

操作パネルでの設定：
［MP カセットヨウ シサイズ］で［A4］に設定し、［MP カセットタイプ］で［OHP シート］に設定

［用紙サイズ設定］ダイヤルでの設定：
［A4］に設定

セット方法：
- 印刷面を上にし、専用 OHP シートの目印のある箇所を図のようにセットします。
- セット可能枚数 100 枚

プリンタドライバの設定	ダイアログ	項目	設定値
Windows	基本設定	用紙サイズ	［A4 210 × 297mm］
		給紙装置	［MP カセット］
		用紙種類	［OHP シート］
Macintosh	用紙設定	用紙サイズ	［A4］
	プリント	給紙装置	［MP カセット］
		用紙種類	［OHP シート］

不定形紙への印刷

本機では、用紙幅 98 ～ 297mm、用紙長 148 ～ 432mm の範囲の不定形紙に印刷することができます。アプリケーションソフトで任意の用紙サイズを指定できない場合は、不定形紙への印刷はできません。

不定形紙は、必ずプリンタドライバで用紙サイズを設定してから印刷を行ってください。正しい用紙サイズに設定されていないと、定着器が破損する原因となります。

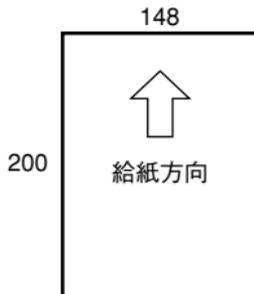
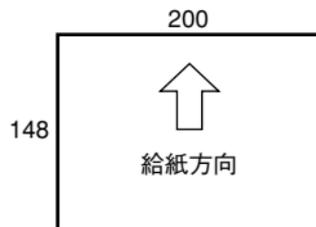
プリンタドライバの設定	ダイアログ	項 目	設定値
Windows	基本設定	用紙サイズ	印刷データで設定した用紙のサイズをユーザー定義サイズで設定
		給紙装置	[MP カセット]
Macintosh	用紙設定	用紙サイズ	印刷データで設定した用紙のサイズをユーザー定義サイズで設定
	プリント	給紙装置	[MP カセット]

印刷の手順

不定形紙への印刷は以下の手順で行ってください。

① 印刷する不定形紙の用紙サイズをユーザー定義サイズ / カスタム用紙サイズとしてあらかじめプリンタドライバの［用紙サイズ］に登録します。

② ユーザー定義サイズ / カスタム用紙サイズで設定した用紙方向で、プリンタに用紙をセットします。

< 例 > ユーザー定義サイズを「用紙幅 148mm × 用紙長 200mm」に設定した場合

< 例 > ユーザー定義サイズを「用紙幅 200mm × 用紙長 148mm」に設定した場合

③［用紙サイズ設定］ダイヤルを［その他］に設定します。

④ 印刷データで設定している用紙サイズと同じ用紙サイズを、①で登録した［用紙サイズ］リストの中から選択して、印刷を実行します。

消耗品について

消耗品の寿命が近付くと、本機の操作パネルにメッセージを表示します。消耗品の型番を確認の上お買い求めいただき、交換のメッセージが表示されたら交換を行ってください。交換手順や詳細については、ユーザーズガイド(CD-ROM 版)を参照してください。

商品名	型番	寿 命
ET カートリッジ	LPCA3ETC5K(ブラック)[*1]、LPCA3ETC5C(シアン)、LPCA3ETC5M(マゼンタ)LPCA3ETC5Y(イエロー)	各色約 6,000 ページ(A4、画占率 5%)[*2]
	LPCA3ETC4C(シアン)、LPCA3ETC4M(マゼンタ)、LPCA3ETC4Y(イエロー)	各色約 2,000 ページ(A4、画占率 5%)[*2]
廃トナーボックス	LPCA3HTB3	モノクロ印刷 約40,000ページ[*3] カラー印刷 約 10,000 ページ[*3]
感光体ユニット	LPCA3KUT5	モノクロ印刷 約40,000ページ[*2] カラー印刷 約 10,000 ページ[*2]

*1 LPCA3ETC5K の 2 本セット品（LPCA3ETC5P）もあります。

*2 使用状況（電源オン / オフの回数や紙詰まり処理の回数など）や印刷の仕方（連続印刷 / 間欠印刷）により、実際の寿命は異なります（間欠印刷とは一定の間隔をおいた印刷のことです）。また、最良の印刷品質を確保するために、A4 サイズの紙に面積比で 5% 未満の連続印刷を行った場合でも印刷可能ページ数が記載の数値より少なくなる場合があります。詳細については以下のページをご覧ください。

☞ ユーザーズガイド（CD-ROM 版）「ET カートリッジ」

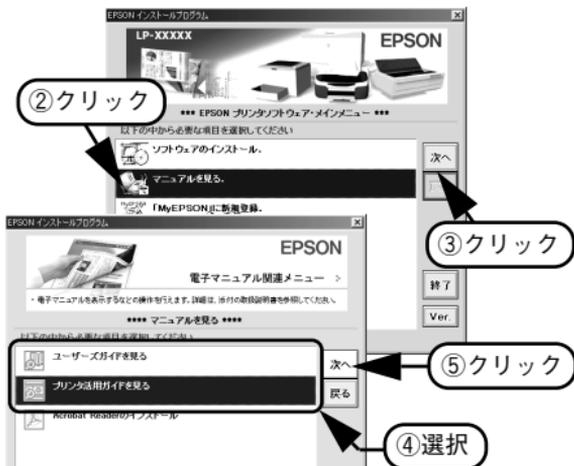
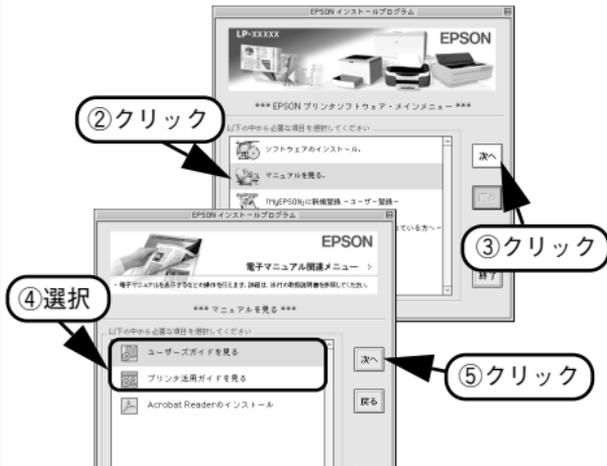
☞ ユーザーズガイド（CD-ROM 版）「感光体ユニット」

*3 使用状況（電源オン / オフの回数や紙詰まり処理の回数など）や印刷の仕方（連続印刷 / 間欠印刷）により、廃トナーの回収状況は異なります（間欠印刷とは一定の間隔をおいた印刷のことです）。また、最良の印刷品質を確保するために、A4 サイズの紙に面積比で 5% 未満の連続印刷を行った場合でも印刷可能ページ数が記載の数値より少なくなる場合があります。詳細については以下のページをご覧ください。

☞ ユーザーズガイド（CD-ROM 版）「廃トナーボックス」

その他の詳細を知りたいときは

本機の使用方法や便利な使い方については、EPSON プリンタソフトウェア CD-ROM 収録の「ユーザーズガイド」「プリンタ活用ガイド」をご覧ください。

- ユーザーズガイド：本機の詳しい使い方、プリンタドライバの機能、トラブルについて説明しています。
- プリンタ活用ガイド：プリンタをより便利かつ効率的に使用するための情報について説明しています。

改訂履歴

Version	改訂ページ	改訂内容	備考
4044611_00	全て	新規制定	